



楠隼 Letter

～ 来るべき日のために ～

鹿児島県立
楠隼中学校
楠隼高等学校
第29号
令和3年12月発行



寮マッチ ～寮生の絆が深まる～

12月11日（土）に寮内の棟対抗戦である寮マッチを行いました。種目は100メートルの直線が続くメイン廊下を生かした「雑巾がけタイムアタック」、クイズ研究同好会がメインで行った趣向を凝らした難問ぞろいの「2択クイズ」と「都道府県ランキング当てクイズ」、体育館から寮までの渡り廊下をコースとし、生徒が考えた種目をクリアしながらゴールを目指す「障害物競走」、広大なグラウンドでボールを使った生徒オリジナルの新種目、「戦闘厨」の5つを行いました。

雑巾がけタイムアタックは、直線コースに加えて、曲がる、回る、止まるといった新しい要素を取り入れた技能コースも設定して行いました。なんと言ってもこの雑巾がけには盛り上げるMC役が欠かせません。これまでは教員が行っていたMC役を、今年は高校2年生が引き継いで上手く盛り上げていました。

2択クイズは、40人からスタートし、問題に対して2択のどちらかに移動し、正解した人が残っていく形式で行いました。まさかの1問目で40人から1人になってしまうという対戦もありましたが、生徒それぞれが知性と叡智を生かして頑張っていました。

都道府県ランキング当てクイズは、出題に応じてランダムに示された都道府県から1位、2位、3位を当てるクイズです。運営者側の集計がなかなか大変で、まるで試験に取り組むように集計を頑張っていました。

障害物競走では、ダーツ、ストラックアウト、輪投げ、フリースローと様々な種目をクリアするのに、生徒たちは一生懸命になりながらとても楽しんでいました。

戦闘厨では、対戦を重ねるごとに思ってもみなかったような戦術が生まれるなど、見所あふれる競技となりました。ここでも生徒が盛り上げるべく実況を入れるなど、よく頑張っていました。

今年度も、寮マッチを通して寮内の団結が一層深まりました。来年度は、更にこの行事をパワーアップさせていきたいと思えます。

